

第1部 プロローグコンサート



日本ショパン協会中部支部
第100回例会

響きあう 3 つの情熱 東海北陸から発信するショパンへのオマージュ

ショパン以降、直接的あるいは間接的に彼の影響を受け、独創的な方法でピアノから無限の色彩を擲き上げた天才たちの作品を選びました。ポーランド、カタロニア、モラヴィア、それぞれのリズムの機微、光と影をお聴きください。

飯田 愛実

兼重 稔宏

竹田理琴乃

ショパン：アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ Op.22
リスト：ハンガリー狂詩曲 第11番イ短調S.244/11
ショパン：スケルツォ第2番 変ロ短調 Op.31

モンボウ：『静寂の音楽』より 第1・2・24番
ショパン：マズルカ Op.17-4 イ短調
Op.24-2 ハ長調
ヤナーチェク：草陰の小径 第2集、補遺

ショパン：ワルツ第7番 嬰ハ短調 Op.64-2
シューマン：パビヨン Op.2
ショパン：バラード第2番 ヘ長調 Op.38

ショパンの気品とリストの情熱を融合させたプログラムです。両巨匠の「民族の踊り」の対比から『スケルツォ第2番』の劇的な世界へと繋ぐ、ダイナミックな流れをお聴きください。

ショパンとシューマン、
同じ時代を生きた2人の天才による
舞踏と物語の世界をお聴きください。

飯田 愛実 (いいだ まなみ)
南山高等学校女子部卒業後、桐朋学園大学を経て渡仏。
パリ国立高等音楽院修士課程を審査員満場一致の最優秀成績で修了。国内外のコンクールにて入賞・優勝。欧州各地でソリストとして出演し、名古屋市文化振興事業団主催によるリスト全6回シリーズを開催し好評を博す。現在、桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」名古屋教室、名古屋芸術大学各非常勤講師、御木本メソッドアカデミー認定講師。

兼重 稔宏 (かねしげ としひろ)
東京藝術大学附属音楽高校、同大学を卒業後、ライブツィエ音楽大学修士課程及び演奏家課程を最優秀の成績で修了。
ポロニヤ音楽祭、ブダペストの春音楽祭、ドレスデン国立歌劇場475周年記念演奏会、Toppanホール・ニューイヤークンサート、東京・春・音楽祭などの音楽祭・演奏会に出演。ライブツィエ・ゲヴァントハウス大ホール、ドレスデン・ゼンパー・オーパーなどのコンサートホールにて演奏を行う。

竹田理琴乃 (たけだりこの)
第93回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(聴衆賞)及び5つの特別賞を受賞。第17、18回ショパン国際ピアノコンクール(ワルシャワ)本大会出場。第10回コニシ若きショパン演奏家コンクール(ポーランド)第1位。全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部、高校の部ともに第1位。ほか数多く入賞。ポーランド国立ショパン音楽大学、京都市立芸術大学大学院修士課程を共に首席で卒業。

2026

10/17(土)

開場9:40

開演10:00

カワイ名古屋 2Fコンサートサロン ブーレ

名古屋市中区錦3-15-15 「栄」3番出口より徒歩1分

U25(25歳以下の方) 2000円

日本ショパン協会会員 2500円

一般 3500円

お申込みはこちら

右のQRコードまたは TELにてお申込みください。

主催：お問合せ 日本ショパン協会中部支部

TEL052-962-3939(代) E-mail : chopin-chubu@kawai.co.jp



第2部

海老彰子

プレミアムトーク&公開レッスン

裏面にあります

第2部

海老 彰子

プレミアムトーク & 公開レッスン



日本ショパン協会中部支部

第100回例会



ピアニストでありながら、
審査員としても数多くのコンクールに携わってきた
ご経験から、演奏会やコンクールなどの舞台に向けて
大切にしてほしいこと、舞台裏などを飾らない視点で
お話しします。
後半は ショパンの楽曲に対してどのようにアプローチ
していくのか、モデル演奏を交えて お伝えします。

対談：松本 総一郎
(日本ショパン協会中部支部理事)

公開レッスン モデル
田島 里穂

ショパン：ポロネーズ第8番 二短調 Op.71-1
(第19回中部ショパンピアノコンクール 中学生部門 銀賞)

波多野 堇
ショパン：エチュード Op.10-1, Op.10-7
(ブレーシシリーズ 2026出演者)

海老 彰子 Akiko Ebi

パリと東京を拠点にグローバルに活躍する、本格実力派ピアニスト。バロックから現代音楽まで幅広いレパートリーをもち、たおやかな日本人らしさを忘れない温かみのある人柄は、世界中の演奏家から厚い信頼を得ている。

東京藝術大学在学中に第41回日本音楽コンクール優勝後、フランス政府給費留学生として研鑽を積む。パリ国立高等音楽院最優秀首席卒業、同研究科修了。ロン＝ティボー国際コンクールで第2位グランプリと4種の特別賞をA.ルービンシュタイン氏等から受けるほか、ショパン国際コンクールの上位に入賞。日本ゴールドディスク大賞2回、エクソン・モービル音楽賞本賞等を受賞。フランス政府から文芸シュヴァリエ勲章、パリ名誉市民メダル、ポーランド政府からグロリア・アルティス勲章を授与される。2024年に令和6年度文化庁長官表彰を受賞。

現在にいたるまで世界40か国で演奏活動を行う。N響、読響、都響、ワルシャワ国立、フランス放送、モンテカルロ、アルゼンチン国立、英国、スロヴァキア、ソフィア国立等のオーケストラと共演。マルタ・アルゲリッチとの2台のピアノ・デュオ・コンサートは全欧州各国や日本でもテレビ放映され、大いに好評を博した。2022年には日本でデュオ・リサイタルが実現、篤い友情で結ばれたふたりの共演は高い注目を集めた。シャンゼリゼ劇場、サル・プレイエル、ゲヴァントハウス、ベルリンフィル・フィルハーモニーザール、ウイグモアホール、サントリーホール等世界の主要ホールで演奏。後進の育成にも力を注ぎ、世界各国からマスタークラスの依頼も多い。

第8回、第9回浜松国際ピアノコンクール審査委員長。ロン＝ティボー国際コンクール審査員。また第17回、18回に続き、2025年に開催された第19回ショパン国際ピアノコンクールでも審査員を務めた。元日本大学芸術学部大学院教授。元東京芸術大学ピアノ科客員教授。現在、桐朋学園大学特命教授、日本ショパン協会会長、横浜市招待国際ピアノ演奏会企画委員長。

2026

10/17(土)

14:00～16:20

終演後、協会会員限定の交流会を開催予定♪

カワイ名古屋 2Fコンサートサロン ブーレ

名古屋市中区錦3-15-15 「栄」3番出口より徒歩1分

U25(25歳以下)・日本ショパン協会会員 3500円

一般 4500円

(第1部のチケットも購入の方は
上記より500円引き)



お申込みはこちら

右のQRコードまたはTELにてお申込みください。

主催：お問合せ 日本ショパン協会中部支部

TEL052-962-3939(代) E-mail: chopin-chubu@kawai.co.jp



第1部
プロログコンサート
裏面にあります